実施団体	人間科学科森林体験隊
事業名	熊野「森」体験
事業目的、内容	熊野地域の森林を訪れ、和歌山県の林業とはどういううものなのかを理解すると共に、遠くから見ている山々を中から見ることで、生徒の知識の幅を広げた。そして林業体験を通じて、森を感じ、その大切さを身をもって感じてもらい、和歌山県の林業の仕組みについても学習した。また、木工体験により木の大切さを学習するとともに、間伐材の良さを広く知ってもらうため、作品を公の施設に寄贈した。・参加者41人



